

合併20年の歩み

2014 平成26年 2013 平成25年 2012 平成24年 2011 平成23年 2010 平成22年 2009 平成21年 2008 平成20年 2007 平成19年 2006 平成18年 2005 平成17年

12市町村合併 新「浜松市」誕生

新しい市の花・木・鳥が決定

(花:ミカン、木:マツ、鳥:ウグイス)

政令指定都市へ移行

平成の名水百選に

阿多古川が選出される

古橋廣之進記念浜松市総合水泳場
「TOBIO」がオープン

外国人学習支援センターが
オープン

市制施行100周年

新東名高速道路
御殿場〜三ヶ日間が開通

中央区舞阪町舞阪に
市内初の津波避難タワーが完成

浜名湖花博2014開催



2005(平成17)年

■天竜川・浜名湖地域 12市町村合併



2006(平成18)年

■楽器博物館がリニューアルオープン



2007(平成19)年

■区役所業務がスタート
■新浜松市歌が披露される



2008(平成20)年

■にちはく日伯移民100周年を記念してブラジルの空に浜松の^{だこ}大風が舞い上がる

2009(平成21)年

■浜松モザイクカルチャー世界博
2009(浜名湖立体花博)開幕



2010(平成22)年

■天竜林材業振興協議会
がFSC®認証取得
■本田宗一郎ものづくり
伝承館がオープン



2011(平成23)年

■天竜区役所新庁舎完成



2012(平成24)年

■三遠南信自動車道(鳳来峡〜
浜松いなさ北)が開通
■餃子購入額が初の日本一に



2013(平成25)年

■原付オリジナルナンバープレート交付開始
■家庭ごみの分別や収集方法を全市統一

2014(平成26)年

■遠州灘海浜公園と五島地区に市内初の津波避難マ
ウンドが完成
■長野県飯田市との県境で行われる「峠の国盗り綱
引き合戦」がサントリー地域文化賞を受賞
■ユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野加盟決定

7月1日、さまざまな歴史や文化を持つ12の市町村が1つの市となり歩みを始めて、20年を迎えました。この20年、私たちの暮らしはどのように変わり、また、変わらなかったのでしょうか。この特集では、20年の歩みを年表で振り返るとともに、市民の皆さんにこれまでの思い出や、20年後の未来について聞きました。

2025 2024 2023 2022 2021 2020 2019 2018 2017 2016 2015

令和7年 令和6年 令和5年 令和4年 令和3年 令和2年 令和元年 平成30年 平成29年 平成28年 平成27年

合併20周年

3区制(中央区、浜名区、天竜区)スタート

大河ドラマ「どうする家康」に沸く

浜松市デジタルを活用したまちづくり推進条例を施行

市民音楽ホール(サーラ音楽ホール)が開館

浜松市沿岸域に総延長17.5kmの防潮堤本体が竣工

科学館(みらいくら)がリニューアルオープン

「二俣城跡」「鳥羽山城跡」が国の史跡に指定

大河ドラマ「おんな城主直虎」に沸く

当時の浜北区役所が「なゆた・浜北」に移転

出世大名家康くんがゆるキャラ®グランプリを獲得



2020(令和2)年



- 天竜区佐久間町中部の天竜川に架かる「原田橋」が開通

2021(令和3)年

- 市民栄誉賞を創設し、3名が受賞

2022(令和4)年

- 福祉交流センターがリニューアルオープン
- 中央図書館がリニューアルオープン

2023(令和5)年

- 「家康公騎馬武者行列 @浜松まつり」を開催



2024(令和6)年



- 浜松医療センターの新病棟が開院
- 浜名湖花博2024開催
- 天竜清掃工場「天竜エコテラス」竣工

2015(平成27)年

- 「はままつ起業家カフェ」オープン
- 太陽光発電の導入量で日本一を獲得
- 株式会社浜松新電力設立

2016(平成28)年

- 新東名高速道路浜松いなさ～豊田東ジャンクション間が開通
- 都田図書館が開館



2017(平成29)年



- 東名高速道路三方原スマートインターチェンジが開通

2018(平成30)年

- 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内に、次世代自動車センターが開所
- 上皇ご夫妻(当時の天皇、皇后両陛下)が外国人学習支援センターと楽器博物館を視察
- 防災学習センターがオープン



2019(令和元)年

- 市立看護専門学校が新校舎で入学式を開催

皆さんに聞きました

これまでの**20**年、これからの**20**年

皆さんはこの20年をどのように過ごしてきたのでしょうか。20年の思い出を振り返ってもらうとともに、これから先の20年をどう過ごしていきたいか、20年後の未来がどうあってほしいかなどを伺いました。

今年度、20歳を迎える
下山さんに聞きました。



下山 健太 さん
(天竜区佐久間町中部)



20年後も変わらない温かさを

今は高校の教員を目指して学業に取り組んでいます。佐久間地域の出身なので、過疎地域の現状をよく理解している人材として、教員を目指す友人たちと互いに切磋琢磨していければと思っています。

幼稚園や小学校が統廃合し、地域の少子化や人口減少を実感しています。現在、佐久間町には幼稚園から高校(分校)までそれぞれ1つずつしかありません。子供たちの学習の場が20年後も残り続け、地域の皆さんが私たちに掛けてくれた「がんばったね」「ありがとう」の声がいつまでも響くような温かい地域であってほしいと願っています。

合併で感じた地域ごとの魅力

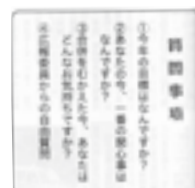
合併を機に、勤務地の異動範囲が広がり、さまざまな場所を訪れることが増えました。その中で、1つの市になっても、それぞれの地域の歴史や文化は色濃く残っていることを感じました。三ヶ日みかんのおいしさを生み出す生産者の技術や、浜松まつりの熱気などは、合併がなければきっと知らないままだったと思います。

今は、中央区に住みまちなかの便利さを感じつつも、週末には実家のある天竜区に戻り、豊かな自然の中でリラックスする時間を大切にしています。20年後も、地域ごとの異なる魅力を感じられる浜松市であってほしいです。

合併する2005(平成17)年に広報紙の取材を受けていた伊澤さんに聞きました。



伊澤 渚 さん
(中央区和合町)



▲当時の広報紙

浜名区引佐町横尾に江戸時代から伝わる横尾歌舞伎。指導者の田力さんと、横尾歌舞伎少年団の野末さんに聞きました。



たちから
田力 とよ子 さん 野末 ゆめ さん
(浜名区引佐町白岩) (浜名区引佐町井伊谷)

歴史ある伝統を未来へつなぐ

200年以上続く横尾歌舞伎、その中で私たちが関わる三番叟^{さんばそう}※は40年以上の歴史を持っています。合併で暮らしに変化があっても、地域に根差した伝統が変わらず続いていることは私たちの誇りです。特に、世代を超えた「人と人とのつながり」が現代でも息づいていることは、地域にとって大きな財産だと感じます。

毎年10月の定期公演では、100人以上を収容できる会場がいっぱいになるほどの観客が集まります。この光景を、10年先、20年先にも見られるよう、より多くの人に横尾歌舞伎の魅力を知ってもらいたいと思っています。

※三番叟…天下太平や五穀豊穡^{ほうじょう}を祈って演じられる舞踊

20周年おめでとう！

浜松市やらまいか大使からのお祝いメッセージ



タレント
久保 ひとみ さん

浜松市で生まれ、浜松市で育ち、浜松市で青春時代を送り、浜松市で子育てをしました。

これまで当たり前で過ごしてきたこの環境が、実はとても恵まれた環境だったことを、歳を重ね、改めて実感しています。

「浜松市民で良かった！」と感じてくれる人が、これからもっと増えていく未来を期待しています！

合併20周年、おめでとうございます！



サッカー元日本代表
武田 修宏 さん

合併20周年おめでとうございます。

佐藤小学校時代バスケをしに雄踏へ、釣りに舞阪へ、佐久間に川遊びへ…。

浜名高校とのサッカーの試合も忘れられない人生のワンシーンです。

思い出いっぱいのが合併して20年。月日が経つのは早いですね。

この先もやらまいか精神で街の発展と子どもたちの未来のため、一致団結して頑張っていきましょう！



ロックバンド「ヤバイTシャツ屋さん」ドラム・コーラス
森本 啓太 さん

このたびは合併20周年おめでとうございます！

当時11歳だった私は生まれ育った浜松市が大きく変わる瞬間に、新たな生活への期待に胸を膨らませていたのを覚えています。

豊かな文化と歴史、そして人の温かみに満ちた浜松市が、これからも発展していくことを心から願っております。

浜松市やらまいか大使としても、故郷の魅力を広めるために一層励んでいきたいと思っています！



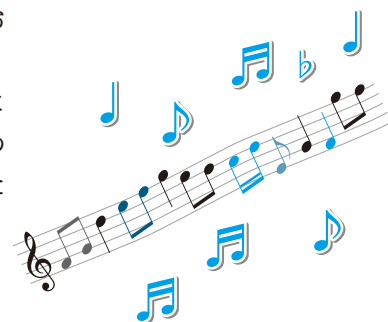
お笑い芸人(EXIT)
りんたろー。さん

このたびは20周年誠に
おめでとう Pon!Pon!

生まれ育ったここ浜松を誇りに思うと同時にたくさんの人たちに魅力をシェアしていけたらと思います！

シェアハピお仕事お待ちしてます！

シェシェシェシェア！！



天竜川・浜名湖地域合併20周年記念 浜松市民フォトコンテスト

「20年後に伝えたい、あなたの浜松」を写真に収め、応募してみませんか。

受賞者には豪華賞品を用意しています！

応募期間 8月20日(水)
～ 10月15日(水)(予定)

最新情報は、ホームページを確認してください。

HP▶ 浜松市 合併 フォトコン [検索](#)



information

合併20周年を記念して行う事業の一覧を市ホームページで公開しています。

また、広報はままつ8月号から、地域の人へのインタビューを通して旧12市町村それぞれの魅力を紹介する新しい連載企画がスタートします。

今年は、合併20周年という節目の年。それぞれの地域に根付く歴史や文化、多様な地域資源に目を向けてみてはいかがでしょうか。

市HP▶ 合併20周年記念事業 [検索](#)

